

高麗川地区小中学校共通目標

<小中共通目標 ～目指す15歳像～>

- 全 体
「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」
～地域と学校の連携を生かした学習・体験・交流を通して～
- 知 育 自ら考え、よく学び、自分の言葉で表現できる子
- 徳 育 相手の気持ちを考えて、仲良く協力し合える子
- 体 育 自分の目当てを持って、進んで運動できる子



<設定理由(納得させる説明) 児童生徒のよさと課題をもとに>

本地区の児童生徒のよさ(課題)は、

- ①明るく、元気である。
 - ②年齢や性別に関係なく仲が良い。その分競争意識、粘り強さに欠ける。
 - ③素直で勤労奉仕(お手伝い、ボランティア)の心がある。
こうしたよさ(課題)を踏まえて、
 - ①さらに自主性・積極性を磨き、自分から学び・行動する児童生徒
 - ②すぐにあきらめず、仲間と競い合い、高めあって粘り強く課題に対処していく児童生徒
 - ③奉仕の心を大きく育て、友人、地域、社会の役に立つ経験を通して、それを自信にしてさらに伸びていく児童生徒
- を育てたいと考え、上記の目指す生徒像を設定した。

高麗川中学校卒業後、未知の状況の中でも、ねばり強く考え、行動し、自分の足で人生を切り拓き、歩んでいく生徒を育てたい。他者や社会の役に立つ経験を通して、自分の行動(人生)に自信を深め、さらに社会に貢献していくような児童生徒を育てたいと考え、目指す15歳像を設定した。